

(別紙2-3)

事業所名:平戸荘第二グループホーム

作成日:平成 28年 2月 23 日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間	
1	35	・利用者参加の避難訓練が、実施できていない ・地震・風水害時の対応マニュアルがない	・利用者参加の避難訓練を行なう ・第二グループホーム独自の、地震・風水害時対応マニュアルを作成し、勉強会を実施して全職員が周知する。	・2月～4月に職員の役割、動きの確認、実際に消防署への通報、事業所内の連絡の訓練を行なう。 ・5月に利用者参加の避難訓練を行なう ・地震・風水害時対応マニュアルを作成し、勉強会を行なう	6ヶ月
2	4	・運営推進会議について、家族への説明、報告が足りない。もっと関心を持っていただけるような工夫が必要	・運営推進会議について、全家族に理解を深めてもらう	・運営推進会議とは何か、分かりやすい文章にて文書を配布する。 ・運営推進会議の資料、議事録を毎回全家族に送付する。 ・家族会(5月開催)の場で直接説明し、情報交換行ない、今後の会への参加を呼びかける。	6ヶ月
3	33	・終末期ケアの勉強会が実施できていない	・終末期ケアの勉強会を実施する	・新年度の勉強会で「看取り」をテーマにした内容を、計画に入れていく。 日々のケア、医学的な知識、ご本人ご家族の精神面でのケアについて学びを深め、実際のケアに活かしていく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。